

近鉄吉野線(吉野鉄道)に乗ってサカセンのレガシーを巡ろう

大正時代、阪本仙次は、吉野人の悲願だった鉄道を敷き、吉野と都市を結びつけました。それにより吉野に大いなる経済的発展をもたらしました。その吉野鉄道の構造物2つは、「土木遺産」に認定されています。また、オリンピック選手も輩出した「美吉野グランド」の痕跡もご案内します。



①薬水門(土木遺産)



②旧吉野駅(六田駅)



③吉野川橋梁(土木遺産)



④美吉野グランド

■開催日 令和8年9月20日(日) 9時20分～

■集合 近鉄大和上市駅 受付:9時～ ※周辺の駐車場は限りがあります。

■参加費 1,000円(昼食代) 但し移動交通費(4回で1,170円程度)は自己負担。

■持参物 交通系ICカード(薬水駅に券売機がないため)

■募集 30名(申込先着順で定員になり次第締切)

■行程 (⇒は近鉄で移動 ..は徒歩移動)

大和上市駅 ⇒ 薬水駅(土木遺産・薬水門見学) ⇒ 六田駅/旧吉野駅(旧ターミナル見学) ⇒ 吉野駅(駅舎見学) ⇒ 吉野神宮駅(引込線の見学) .. 連合会事務所(昼食) .. 美吉野グランド跡 .. 吉野川橋梁(土木遺産)を下から望みます .. 大和上市駅(14:00過ぎに解散予定)

■お問合せ 阪本仙次顕彰会事務局 磯崎(090-6235-6605)まで

お名前	住所	連絡先	集合場所までの交通手段
			自動車 徒歩

お名前・ご住所・連絡先等を明記のうえ、メール:matsudawataru@gmail.com

もしくはFAX:0746-32-2251、及びQRコード(右)でお申込みください。

※集合場所の上市駅周辺の駐車場は限りがありますので、できれば徒歩か送ってもらって来てください。

■主催 阪本仙次顕彰会【吉野町町制70周年記念協賛事業】

